

会津西陵高校 令和6年度 第8号

図書館通信

深まる秋… 秋の夜長は、お気に入りの1冊と過ごしませんか。

本の座談会



11月13日(水)放課後、図書館で本校図書館では初となる本の座談会を開催しました。参加者は自分の好きな本を持参し、本を読んだきっかけやあらすじなどを一人ずつ紹介・発表した後、質疑応答などを行いました。



今回の参加者は3名と少数でしたが、見学で来館していた先生方にも飛び入りで参加いただき、短い時間ではありましたが充実した会となりました。

参加者の皆さん、ありがとうございました。

3年生の力作、ご覧ください!

本のポップ展



3年生の国語表現の授業課題で作成した本のポップを本とともに展示しています。(～12月上旬)

思わず読みたくなる工夫を凝らしたステキなポップは一見の価値あり。ぜひ来館してご覧ください。

要チェック!

卒業生(旧坂下高同窓生)の方から自著をご寄贈いただきました。



圧倒的な自然、消えゆく山間部の暮らし、民芸品、農産物等の特産品と豊富な観光資源……
只見線・会津若杉から新島原・中田まで只見線沿線38駅の歴史秘話を、それぞれに凝らした物語がある。
会津出身者ならではの視点で、そのつとつとを綴り綴る

会津人が書いた只見線各駅物語
36+2駅に息づく歴史秘話と現在
鈴木信幸/著 (言視舎)

著者は会津坂下町出身で旧坂下高を卒業したフリージャーナリスト。中学・高校時代に通学で只見線を利用していたそうです。旅行ガイドとは違い、廃駅2つを含む全38駅にちなむ秘話を盛り込み、地元の人ならずとも面白く読めるはず。もちろん、学校最寄りの会津高田駅のこともしっかり書いてありますよ。今や全国に知られた只見線をさらに盛り上げたいとの思いが伝わる1冊です。